組合員生活応援情報紙　機関紙せいきょう

とりコープ

2025 June 6
vol.719

一人は万人の為に　万人は一人の為に

1978年頃

1986年頃

鳥取県生協 創立75周年

地域とともに
これまでも これからも

1994年頃

2025年
（現在）

contents

02-03 鳥取県生協 75年のあゆみ
04-05 2020年～2025年の鳥取県生協の取り組み
06 データで見る鳥取県生協
07 75周年記念イベント紹介
08 鳥取県農業協同組合中央会と鳥取県生活協同組合連合会の包括連携協定締結について
09 国際協同組合年
10 東・中・西部エリアNEWS／イベント情報・活動報告
11 マイボイス／福島視察ツアー参加者募集／第75回 通常総代会のお知らせ
虹の健康チャレンジキックオフ集会参加者募集
CO・OP共済・団体保険キャンペーン／理事会だより／みんなでリサイクル
12 産直つながろうプロジェクト報告／産直つながろうプロジェクトメッセージ募集
クロスワードパズル／ひとことカード

みらいへかける コープ TOTTORI COOP

鳥取県生協の2030年ビジョン
ともに生きる ～笑顔と思いやりでつながり、夢があふれる「くらしの協同」を実現します～

鳥取県生活協同組合

75年のあゆみ

生活必需品を安定的に確保し”よりよいくらしを実現したい“

私たちのくらしを根底から崩した第2次世界大戦後の1950年、東部地域の労働者や市民を中心に、自分たちの生活必需品を安定的に確保し、よりよいくらしを実現したいとの想いから「鳥取県東部勤労者消費生活協同組合（以下東部生協）」が設立されました。

東部生協創立準備会

1950年～1969年

創立から生協運動拡大時代

1950年 12月25日　設立総会開催

1951年 3月30日　県からの設立認可を受ける

1951年　鳥取市片原町で購買事業を開始

1952年　鳥取大火により施設全焼

1956年
- 日本生活協同組合連合会（日本生協連）、国際協同組合同盟（ICA）に加入
- 「家庭会」発足、機関紙「生協」発刊

「家庭会」は、女性と生協の結びつきを深める消費組合活動の中核として生まれました。発足から5年後には、地域組合員の中核的指導体であるという重要な位置づけをされ、家庭会会員を中心に、研修会や商品研究・テスト、時には街頭に立って「公共料金など諸物価値上げ反対署名運動」に参加するなど、今の組合員活動の源流となる消費者運動に取り組みました。

1962年　鳥取市川端の本店を全面改築した「鳥取生活文化センター」を開店

山陰初のエスカレーター設置や県内初といわれるセルフサービス方式導入が評判となり、その様子をひと目見るために来店する組合員や市民で終日にぎわいました。

1979年 5月　川端本店を閉鎖

鳥取駅高架完成による人の流れの変化、大手スーパーなどの競合店進出による客数の減少などを背景に、厳しい経営状況から脱却するための資産と負債の総合的な見直しを行い、川端本店を閉鎖しました。

1979年 12月

鳥取市岩吉に配送センターが完成し、共同購入を軸とした事業がスタート。店舗とは異なる形で発展してきた共同購入を事業の柱に再建をスタート。月1回だった配送が毎週配達に変更されました。

共同購入スタート（中央倉庫）

1982年　倉吉市清谷に中部支所を開設

1988年　全国の生協でも取り組まれた「食品添加物規制緩和反対」請願運動や「売上税・生協規制・農産物輸入自由化反対などの運動」にも積極的に取り組みました。

1989年
平和行進「山陰コース」がスタート

平和行進「山陰コース」のべ250人の組合員が100kmを5日間で完歩

1990年～2000年

累積赤字解消、活動エリアが全県に拡大

1970年～1989年

経営危機から事業再建

1971年
経営再建長期3ヶ年計画採択

1975年　創立25周年記念事業として「生協祭」を開催

1977年　「鳥取県東部生活協同組合」に名称変更

1980年
「安全なパンを食べたいの声」で開発商品第1号のパンが誕生

1986年　念願の組合員1万人を達成

1987年　個人別注文方式（OCR）導入

これまで班でまとめて記入・注文を行っていたものを個人ごとの注文用紙の記入に変更されるなど、利用システムが大きく改善されました。

OCR導入練習会

- 初の市内デモ行進を実施

1990年
- 西部支所開設
- 累積欠損金解消
- 「鳥取県生活協同組合」に名称変更

1993年 自動口座振替開始

1996年 ハローコープカタログカラー化

1998年 商品カタログリサイクルの取り組み開始

1999年 •鳥取県生協ホームページ開設
•CO・OP火災共済取り扱い開始

2001年～2010年

事業の仕組み変化、そして連帯へ

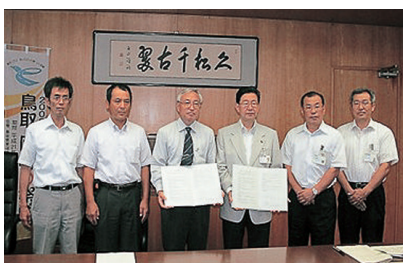
2001年 •食品安全法改正を求める請願書提出
•「くらし助け合いの会」活動スタート

2002年 •新商品センター（鳥取市河原）開設
•個人別仕分けがスタート
•OCR注文書両面化
•鳥取県生協長期10ヶ年ビジョン策定

2006年
•受注センター開設
•「こども110番」
取り組みスタート

2006年 4月 「コープ中国四国事業連合（コープCSネット）」スタート

2007年
• 中国製冷凍餃子事件⇒
食品安全管理体制の再構築と強化
•「災害時物資協定」を鳥取市と締結
•インターネット（IT）事業（パレットショッピング）スタート
•「コープわくわく便」スタート



2010年
•「エリア会」「コープ会」「コープくらぶ」を中心とした、
新たな組合員活動がスタート
•「鳥取県中山間集落
見守り活動協定」締結

2010年 2月
サンゴ再生化事業
「もずく基金」スタート

コープ会・コープくらぶ交流会

2010年
鳥取県中山間集落見守り活動支援事業へ参画

2012年
鳥取県生協の
2020年ビジョン策定

2020年
鳥取県生協の
2030年ビジョン策定

1995年 •共済事業スタート •西部よどえ支所開設

CO・OP共済〈たすけあい〉スタート決起集会

2000年
•大型班（現在のCOCOステーション）
を開設
•鳥取県と災害時に
おける生活関連物資の
調達に関する協定を締結

大型班（COCOステーション）

2003年 •個人別宅配（通称:個配）スタート
•環境ISO14001認証取得

2003年 10月1日 「（有）コープサービスとっとり」設立

2008年
•原料原産地等の商品情報をITで提供スタート
•西部支所と西部淀江支所を統合した西部支所
（米子市淀江町）の開設

2008年 11月 ISO9001（品質マネジメントシステム）
認証取得

2009年 2月 「とっとり共生の森」調印式

2009年 5月
「CO・OP虹の森」
第1回植樹交流会開催

2009年 7月
「CO・OPだれとでも
おしゃべりパーティー」スタート

2009年 11月
飼料米使用「産直たまご」企画スタート

2011年
夕食宅配
事業スタート

2011年～2020年

くらしの変化に対応した取り組みと支援体制の構築

2014年
商品センターに
「太陽光発電設備」を設置

2016年 •鳥取県と地域包括連携協定を締結
•八頭町フードサポート事業への参画

2017年 コープ赤ちゃんサポートクラブスタート

2018年 •「地域（こども）食堂ネットワーク」として
鳥取市と食材提供に関する協定を締結
•軽車両配達スタート
•フードドライブ事業スタート

直近5年を振り返ってみよう

２０２０年初頭に始まった新型コロナウイルス（ＣＯＶＩＤ-19）の感染拡大により、世界中の人々の社会生活や経済活動が大きく制限されました。

非接触でのお買い物サービスの需要により、鳥取県生協の個別配達、置き配（ご指定の場所へ保冷対応をする配達）の利用が増加。組合員や地域のニーズに応えるため、職員の健康管理や配送時での衛生管理・消毒の徹底などの安全対策を見直しました。また、商品の注文やＡＩを使用した問い合わせ機能を組み込んだコープアプリを充実させるなど、デジタル化も推進しながら柔軟に対応しました。

組合員活動では、イベントや集会が次々と中止となり、組合員の知る、学ぶ機会が制限されました。オンラインイベントやＹｏｕＴｕｂｅ配信などのデジタル活用への挑戦、ソーシャルディスタンスを保つ工夫など、距離や時間が合わない時でも、人々がつながれる方法を模索しながら順応してきました。

２０２２年から２０２３年にかけて鳥インフルエンザの流行や飼料費の高騰が重なり、たまごの供給が減少しました。これによって、全国的にたまごの価格が上昇し、鳥取県生協でもたまごのお届けを一時停止するなどの事態が発生しました。生産者さん、組合員さんのご理解ご協力により、毎週定期的なお届けをする「利用登録」をいただいている組合員さんに数量限定でお届けを行う対応となり、ご不便をおかけすることもありました。

オンラインで
ベビーマッサージ

2021年 配送時の様子

みんなで愉しく健康体操

インターネット注文等ができる
コープアプリ学習会

飼料米稲刈り交流会

2022年1月
コープアプリが誕生！

これまでのeふれんず（インターネットでの注文機能）に加えて、レシピから商品注文が可能な「レシピ注文（コープシェフ）」や、組合員さんより要望の多かった「遅配・欠品」通知や「配達完了」通知などの新しい機能が追加された「コープアプリ」が誕生しました。アプリ限定商品やポイント利用など、便利な機能が追加されるなど、今もなお進化を続けています。

総合アプリ「コープアプリ」のご登録はこちらから⬇

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

※Apple および Apple ロゴは、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
※App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。※Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

鳥取県生協の取り組みは、随時
公式YouTube、公式Instagram
（インスタグラム）で発信しています。
ぜひご覧ください!!

YouTube
はこちらから

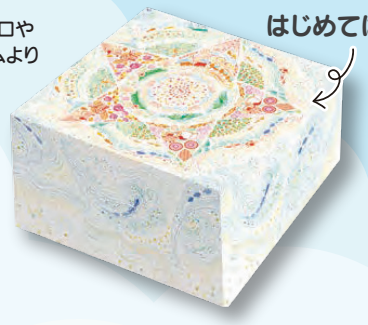
インスタグラムは
こちらから

TOTTORI.SEIKYOU

2020年6月 鳥取県内全市町村との「子育て支援に関する連携協定」締結

赤ちゃんを出産した家庭に、市町村ごとのメッセージや子育て支援情報、協賛企業・団体からのプレゼント、生協商品などをセットにした「はじめてばこ」をご希望の方に無償でお届けしています。

※「はじめてばこ」は、県内市町村窓口やBSS山陰放送の申し込みフォームよりご応募いただけます。



プレゼントを取り出した後は、親子で経験する“はじめて”の思い出を詰め込んだタイムカプセルに♡

2022年4月 米子市永江地区自治連合会との「地域支援に関する連携協定」締結

CO・OP共済「地域ささえあい助成」を活用し、米子市永江地区自治連合会が現在運営されている「支え愛の店ながえ」を拠点に、お弁当や個別配達を中心とする生活必需品(食を中心とした)の供給、くらしのたすけあい活動(有償ボランティア)の手助けなどに当組合が寄り添い、住民主体での地域づくりをすすめました。

2025年3月 生協しまねとの「災害時相互支援に関する協定」締結

隣県の生協しまねと「災害時相互支援に関する協定」を締結し、地震や風水害などの災害が発生した際、相互に必要な情報を連絡する他、必要に応じて速やかに人的支援と物資の支援を行うための協定を結びました。

2025年3月 岡山冷蔵流通センターに「冷蔵・農産の物流機能を統合」

取り扱い商品の拡大や環境への配慮、品質管理・衛生面の更なる強化を図るため、冷蔵・農産の物流機能を「岡山冷蔵流通センター」に統合しました。

データで見る鳥取県生協

■鳥取県生協のプロフィール（2025年3月31日現在）

鳥取県生協の理念

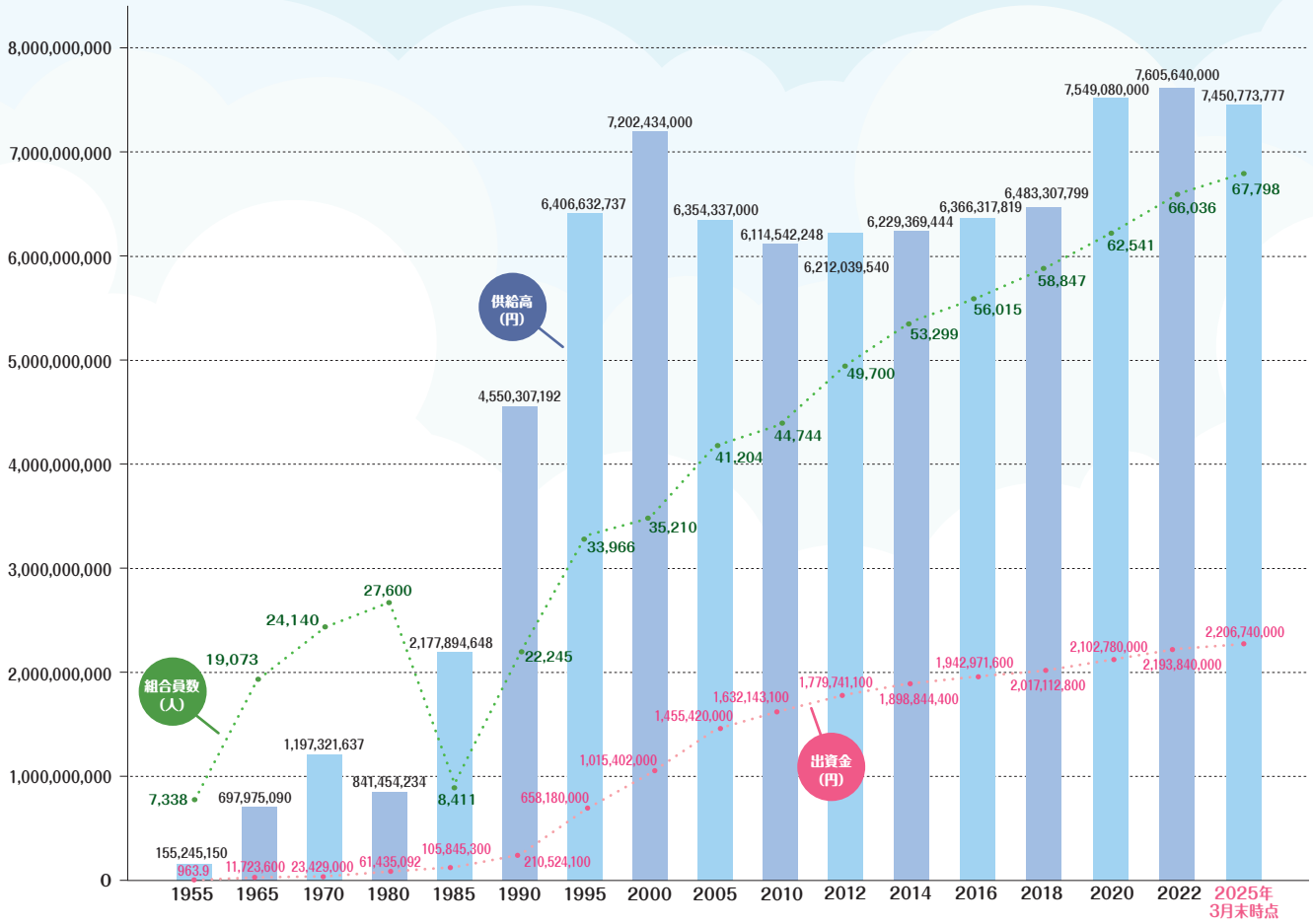
1. 思いやりでつなぐ、人間らしい豊かなくらしの創造。
2. 参加・自立・協同で学び成長できる多数者の組織。
3. 地域との協同、連帯でつちかう地域社会への貢献。

名　　称／鳥取県生活協同組合
本部所在地／鳥取県鳥取市河原町布袋597番地1
理 事 長／井上　約
事業内容／供給事業、共済・保険事業、夕食宅配事業
総事業高／77億1,684万円
出 資 金／22億674万円
職 員 数／252人（正規、定時、出向者含む）
組合員数／67,798人
事 業 所／本部・商品センター、支所4箇所
子 会 社／(有)コープサービスとっとり

●鳥取県市町村別組織率一覧表

組織率	市町村名（4市・14町・1村）	組織率	市町村名（4市・14町・1村）
40%以上	八頭町、北栄町、三朝町	30～35%未満	鳥取市、伯耆町、日野町、江府町
35～40%未満	岩美町、若桜町、智頭町、倉吉市、湯梨浜町、琴浦町、大山町、南部町、日南町	20～30%未満	米子市、境港市、日吉津村

■組合員数・供給高・出資金の変遷



※組合員数は、共同購入を軸としたため、1981年から1世帯1人（加入者）で数えるようになりました。
それまでは店舗展開ということもあって、家族の数も数えられています。1980年以降に減っているのはそのためです。

■2030年に向けて　SDGsアジェンダ

2023年6月の第73回通常総代会で提案、確認、承認いただき制定された「SDGsアジェンダ」は、鳥取県生協独自のSDGs実現に向けた行動指針（アジェンダ）です。2030年に向けて、みんなが幸せに暮らせる社会を目指した取り組みをさらに強めていくための“道しるべ”です。

鳥取県生協のSDGsアジェンダ

スローガン「みんなが幸せにくらせる社会を目指して」のもと、「福 祉」「エシカル」「環 境」「平 和」をキーワードに具体的なアクションプランとして4つの行動指針で構成しています。
また、共通の基本概念として「パートナーシップで目標を達成しよう」を掲げています。

行動指針01 福祉のSDGs

一人一人が自分らしさを発揮し、お互いに認め合い、助け合いながらよりよいくらしを共に創造し、みんなが幸せにくらせる社会を目指します。

対応する主なSDGs

- 鳥取県生協が、くらしと健康を支える生活インフラとして地域に欠かせない存在であり続けるために、自治体や諸団体との連携を大切にしつつ、誰もが安心して利用しやすい事業やサービスを創るための取り組みを継続し地域社会づくりに参加します。
- “参加がもたらす価値”を共有し広げながら、組合員一人一人の多様性を尊重し支え合える組合員活動を目指します。
- 職員みんなが健康で元気にそれぞれの個性を認め合いながら活躍できる職場をつくります。

行動指針02 エシカルのSDGs

持続可能な生産と消費のために、つくる責任つかう責任を考えて行動し、商品とくらしのあり方を見直していきます。

対応する主なSDGs

- 人や社会、地域、環境に配慮した商品の利用普及や理解を広げる活動をすすめ、「エシカル消費」を推進していきます。
- 生産者・産地やメーカー・取引先と組合員・職員との交流を深め、持続可能な生産と消費に向けて、それぞれの想いや責任を共有実感できる取り組みをすすめます。
- 健康づくりの視点で、安心安全な商品づくりとともに、食のつくり手への感謝の気持ちや元気な体づくりを育む食育の活動をすすめます。

行動指針03 環境のSDGs

豊かな地球環境を未来のこどもたちへつなげていくために、自然と共生し、脱炭素と循環型の社会を目指します。

対応する主なSDGs

- 省エネルギーや再生可能エネルギーの開発・導入等を通して、地球温暖化防止と持続可能な地域づくりに貢献します。鳥取県生協の事業活動から排出される温室効果ガス（CO2）を、2030年度に2013年度比で46%削減します。
- 食品ロスや使い捨てプラスチック削減の取り組みをすすめます。また、共同購入のカタログ、牛乳パック、商品袋などの回収リサイクル運動を促進します。
- 組合員とともに環境保全活動を推進し自然共生社会を目指します。

行動指針04 平和のSDGs

世界から飢餓や貧困をなくし、戦争や核兵器のない世界平和の実現を目指す活動をすすめます。

対応する主なSDGs

- 世界中の飢餓や貧困などの様々な問題についての理解を深め、ユニセフ協会などと連携して世界の子どもたちを支援します。また、生活困窮者や子ども食堂への支援に取り組みます。
- 核兵器廃絶、被爆・戦争体験継承の取り組みを通じて、日本国憲法の基本原則である平和主義を大切に平和な社会を目指す活動をすすめます。
- 自然災害などによる被災地の復興支援活動に取り組みます。災害に備え防災・減災の学びや自治体・諸団体との連携をすすめます。

パートナーシップで目標を達成しよう

鳥取県生協75周年記念の取り組み

産直提携周年記念ツアー

産直提携を結んでいる産直産地を訪問する、
組合員参加の周年記念ツアーを実施します！

産直提携25周年 北海道 折笠農場訪問ツアー

8月28日(木)～30日(土)

- 場所：北海道十勝　折笠農場じゃがいも園地、「北海道のそのまま枝豆」の産地・加工場
- 移動方法：飛行機・ジャンボタクシー
- 参加条件：ツアー参加後に感想用紙を提出
- 募集人数：5名まで ※参加費が必要です。※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

※詳しくは、7月7日～11日配布の「とりコープ7月号」をご覧ください。

産直提携45周年 和歌山 しもつコープファーム訪問ツアー

10月30日(木)
31日(金)

- 場所：和歌山県下津　しもつコープファーム園地、作業場など
- 移動方法：バス
- 募集人数：30名程度 ※参加費が必要です。※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 参加条件：ツアー参加後に感想用紙を提出

※詳しくは、9月1日～5日配布の「とりコープ9月号」をご覧ください。

※しもつコープファームへのメッセージは、とりコープ8月号で募集します。

生産者さんへのメッセージ募集！

組合員さんからのメッセージを一冊のアルバムにまとめて、産地の生産者さんへお渡しする「産直つながろうプロジェクト」の取り組みを行います。日頃の感謝や生産者さんへの応援メッセージを、産地訪問ツアーの際にお渡しします。最終ページのメッセージカードにご記入いただきご応募ください。

ツアーに合わせて、組合員からのメッセージを産地へ届ける「産直つながろうプロジェクト2025」の取り組みを行います。6月～8月の機関紙とりコープ最終ページにてメッセージ募集を行います。
ご応募いただいた方全員にプレゼントを進呈します。

産地とわたしたちの想いをつなげる 産直つながろうプロジェクト2025

感謝セール（年4回）

75周年の感謝を込めて、6月、9月、12月、3月に「感謝セール」を実施します。
鳥取県生協の産直商品や今週の逸品おすすめ商品がお得な価格で利用いただけます♬

創立75周年 ありがとう 感謝セール

感謝セールチラシの配布スケジュール

- 9月1回（8月18日～8月22日配布）
- 12月1回（11月17日～11月21日配布）
- 3月1回（2月16日～2月20日配布）

おまつり

75周年を地域のみんなで楽しむ「せいきょう感謝祭」「協同組合まつり」を開催します！

※協同組合年の今年は「せいきょうまつり」を「協同組合まつり」の名称で開催します。

10月11日(土)	協同組合まつり	中部エリア 東郷湖羽合臨海公園 ハワイ夢広場で開催します。
9月20日(土)	せいきょう感謝祭	東部支所：鳥取市緑ヶ丘1丁目10-3
5月24日(土)	せいきょう感謝祭	西部支所：米子市淀江町今津123-9

ガイナーレスペシャルマッチ

地元鳥取のプロサッカーチーム「ガイナーレ鳥取」とホームゲームスペシャルマッチを開催！

みんなでガイナーレを応援しよう

組合員無料招待!!

開催日 9月6日(土)

第26節 福島ユナイテッドFC戦
無料観戦（バックスタンド自由席）
チケットプレゼント！

場所：Axisバードスタジアム（鳥取市蔵田423）

申込方法
右記のどちらかの方法でお申し込みください。
①注文用紙又はeふれんずで 注文番号と参加人数を記入
②二次元コードより必要事項を入力

申込締切：8月15日(金)
申込番号：17736

※詳しくは6月4回（6月9日～6月13日）配布チラシをご覧ください。 ※キックオフ時間は7月末頃に「ガイナーレ鳥取」ホームページからご覧ください。

包括連携協定を締結しました。

鳥取県農業協同組合中央会と鳥取県生活協同組合連合会が「豊かで暮らしやすい地域社会」に向けての包括連携協定を締結しました

鳥取県農業協同組合中央会と鳥取県生活協同組合連合会が、協同組合組織としての特性を活かした連携・協力により、双方の組合員及び地域住民のくらしに寄り添いながら、協同組合の力で『持続可能な社会づくり』に一層貢献することを目的とした包括連携協定を結び、3月28日（金）ホテルモナーク鳥取で協定締結式を行いました。

行政、各団体よりご寄稿いただきました。

この度、県民や農業者が豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現に向けた取組を強化するため、鳥取県生活協同組合連合会と鳥取県農業協同組合中央会が事業連携協定を締結されました。それぞれの組織が持つ事業を相互に活用し、「夕食宅配事業」の連携による中山間地域での見守り活動の強化など、鳥取県としても大変期待しているところです。

貴組合におかれましては、1950年の創立以来、消費者の立場に立った安全・安心な食の供給事業を中心に、長年にわたり県民生活の向上や地域の発展に大きく貢献していただいており、組合員及び役職員の皆様に改めて感謝申し上げます。引き続き、誰もが笑顔で暮らせる「持続可能な社会」の実現に向けご尽力いただきますとともに、県の施策推進へのご協力をお願いします。

鳥取県生活環境部くらしの安心局 消費生活センター　所長　宇畑　敦志

このたびの鳥取県農業協同組合中央会と鳥取県生活協同組合連合会の包括連携協定の締結にあたり、一言メッセージを贈らせていただきます。

中山間地域を多く抱える県内において、公共交通機関の廃止等により日常の買い物や医療機関への通院が困難な地域が多く存在します。そのような中、夕食宅配や食材購入事業などを行う生協と総合事業を提供するJAが手を携え、地域やその住民の生活を支えるために連携することは大変意義があることだと感じています。

同じ協同組合として、双方のインフラを融合させながら将来にわたり、地域の方々の困りごとに対応していける仕組み作りが必要と考え、これまで協議を重ね、お互いに連携できる事業等について検討してまいりました。

今回の包括連携協定をきっかけに、新しい協同組合の形となるとともに、豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現に向け、取り組みを進めてまいります。

鳥取県農業協同組合中央会　代表理事会長　栗原　隆政

いつも生協の事業利用や組合員活動に積極的に参加していただきありがとうございます。

お蔭様で鳥取県生協は1950年の設立から数えて今年「創立75周年」を迎えることができました。

全県を事業エリアとして68，000世帯の加入、3世帯に1世帯へと加入の輪が広がっています。

これまで生協を支えてきていただいた組合員、役職員、そして地域の方々に改めて感謝致します。

今年は国連が定めた2回目の「国際組合年」です。よりいっそう「協同組合」また「生活協同組合」の役割発揮が期待されています。

今後とも組合員、県民の皆様の期待に応え、よりよい暮らしと持続可能な地域社会づくりに貢献していきたいと思います。今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

鳥取県生活協同組合連合会　副会長　井上　約

鳥取県生協が協力して取り組みたいこと

鳥取県農業協同組合（JA）の組合員さんに向けて、食生活の支援を目的とした「夕食宅配」の紹介を行います。

夕食宅配（愛称：コープきっちん）の紹介

管理栄養士がバランスを考えた、塩分・カロリー控えめな日替わりメニューを、鳥取県内ならどこでも無料でお届けしています。細菌検査なども定期的に実施した安全安心なお弁当は、ごはんの入ったお弁当コース、おかずのみのコースからお選びいただけます。

「お弁当がそのままになっている」「インターホンの応答がない」「いつもの空箱が出ていない」など、夕食宅配スタッフが状況を判断し、家族に連絡をとる、行政や社会福祉協議会、地域包括支援センターなどの地域諸団体につなぐ“見守り活動”も行っています。

見守り活動も実施しています！

2024年度は、70件の見守り事案が発生し、28件を連携しました。

お問い合わせ　**0800-200-3451**

鳥取県生協で取り扱っている JA特産品はこちら！

JAとっとりいなば

梨ギフト

JA鳥取中央

・源五兵衛西瓜とまり漬
・三朝神倉納豆 神のつぶ
とっとり版ハローコープに掲載

JAとっとり西部

大山ブロッコリー
9月～翌年5月
ハローコープカタログに掲載

ミニココステーションの開設

JA関金支所内にミニココステーションを開設し、お一人からでも生協の共同購入をご利用いただける買い物支援の取り組みを行っています。

JA関金支所
ミニココステーション
営業時間　毎週水曜日
12:00～17:05

2025年度は国際協同組合年

国連が定める「国際年」とは

国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

国際連合（国連）では、世界に共通する特定のテーマや問題に焦点を当て、世界中の人たちと意識を高めたり、行動を促したりすることを目的に、毎年「国際年」を設けています。

１９５７年を「国際地球観測年」と定めて以来、「氷河の保護の国際年」「平和と信頼の国際年」「国際障害者年」など、一年間を通じて重要テーマについて呼びかけや対策を行っています。

2025年は「国際協同組合年」

２０２３年12月に国連が開催した「社会開発における協同組合」と題する総会決議の中で、２０２５年を「国際協同組合年」にすることを宣言しました。

２０１２年に続く2回目となる制定は、協同組合が持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）に貢献していることを評価し、期待を寄せていることを多くの人に知らせ、活動を促進することが目的です。この機会に、協同組合の価値や役割りを再認識し、協同組合が持つ力を活かしてより良い未来を目指すことを国連は期待しています。

協同組合について学び、身近な人たちと共有しましょう！

日本協同組合連携機構（ＪＣＡ）
２０２５年国際協同組合年
ホームページはこちらから→

みんなで力を合わせて願いを実現しましょう

世界各国の協同組合でつくる国際協同組合同盟（ＩＣＡ）には、世界１１２か国から３１８の協同組合が加盟し加盟組織の組合員の総数は10億人に及びます。（２０２２年６月時点）

日本には、生活協同組合、農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、労働者協同組合、労働金庫などの協同組合があります。

いずれの協同組合も、組合員が相互扶助の精神に基づき、共通の願いを実現するために協力して課題の解決に取り組む組織です。

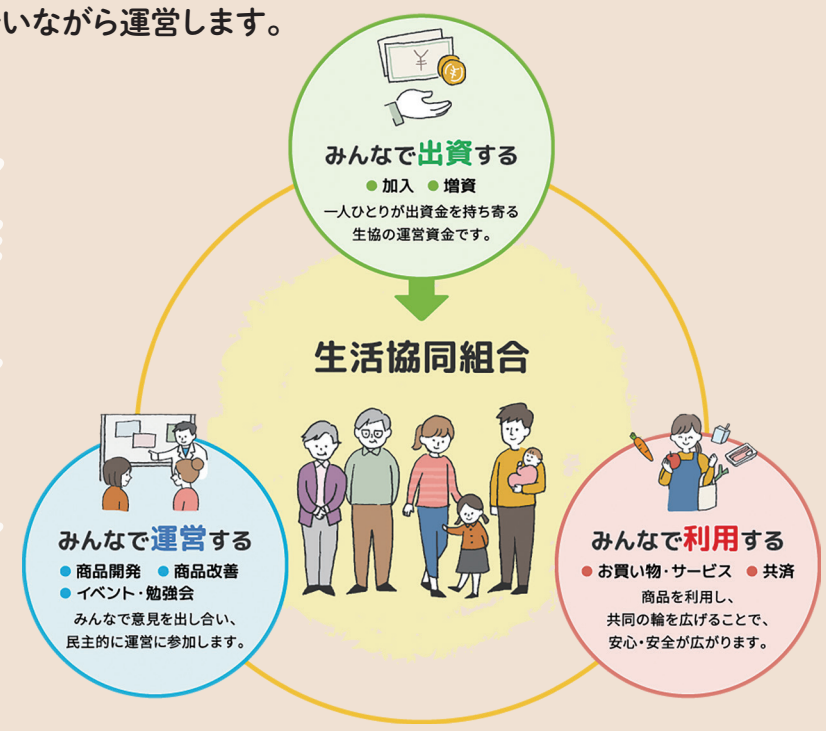
鳥取県生協では、持続可能な生産と消費、環境問題、核兵器のない平和な世界、地域社会づくりへの貢献を目指して、国内の協同組合と連携しながら、くらしの「協同」の実現を目指します。

ところで「生協」ってなぁに？

組合員の豊かな暮らしの実現を目的に、組合員自らが「出資」「運営」「利用」する非営利組織です。生産者と公平な取引を行い、自分達が利用する商品やサービスをよりよくしていくために声を出し合いながら運営します。

「生協」の始まりは1840年代のイギリス ロッヂデール。低賃金や失業で生活に苦しむ人々がツケで商品を買っていることに悪徳商人がつけこみ、パンにわらくずを混ぜたり、重量をごまかしたものを販売。それに対して、自分達で店を持つために資金を積み立ててオープンさせたのが生協の原型です。

日本では、1920年に賀川豊彦が中心となり、現在のコープこうべなどにつながる生協を設立しました。1970年代には、食の安全を求める組合員によって拡大しました。



組合員の声から生まれた商品

ヤシ油を加えた加工乳も「牛乳」とされていた1970年初め頃、「本物の牛乳が飲みたい」と、多くの組合員が声をあげたことで、大山乳業の「産直コープ牛乳」が生まれました。

生協は昔から、食の安全環境保護、国際的な平和活動、産直やフェアトレードなどの生産者を守る取り組みなどに取り組んできました。生協を利用することで、地域や社会に貢献することにつながります。

エリアNEWS イベント情報

申込方法
＜ホームページ＞ホームページの「イベントカレンダー」または、各イベント案内の二次元コードからお申し込みください。
＜注 文 用 紙＞各イベントの**5ケタの注文番号**と**参加人数**を注文用紙裏面の4～6ケタ番号注文欄にご記入ください。(eふれんずも可)
＜お　電　話＞下記のフリーダイヤルへお申し込みください。
※申込多数の場合は抽選とし、落選された方のみ組合員登録されている電話番号へ連絡致します。登録以外の番号への電話をご希望の方は日中連絡のつく番号を組合員活動グループ0858-85-0019までお知らせください。
問合せセンター 0120-225-196(営業時間)月～金:8:30～20:00　土:9:00～17:00

子育て

子育てひろば

子育てひろば

親子で楽しめるお家遊びの紹介をします！
組合員以外の方も大歓迎♡お友達と一緒にどうぞ！

6月27日(金)

場　所：鳥取県生協東部支所　2階大会議室
（鳥取市緑ヶ丘1丁目10番3号）
時　間：10:00～11:30 出入り自由（受付 9:45～）
参加費：無料
※お子さんに必要な物、飲み物等はご用意ください。

ふぁみ～ゆの試食もあるよ

申込不要

当日の内容
自由遊び、
ふれあい遊び、
絵本の読み聞かせなど

福祉

第1弾!

こんにちは生協です
あなたのまちへおじゃまします in境港

いつまでも健康でいるためのおはなし会

出雲医療生協の職員さんより、いつまでもイキイキとした生活を送るためのフレイル予防のお話や、健康チェックを行います。
生協商品を囲んで楽しく交流しましょう♪

組合員さんではない方でもOK！お友達を誘ってお気軽にお出かけください♪

7月3日(木)

場　所：境港市民交流センター　みなとテラス
（境港市上道町3000）　中会議室
時　間：10:00～12:00(受付 9:45～)
参加費：300円(材料費)
託　児：なし(お子様と一緒にご参加ください。)

申込締切：6月20日(金)
申込番号：18783

◀こちらからお申し込みください。

平和のつどい&ピースリレー

被爆・戦後80年
平和とよりよい生活のために

東部 開催日 7月12日(土)

平和のつどい
時　間●10:00～10:55(受付9:45～)
場　所●とりぎん文化会館 2階 第2会議室
（鳥取市尚徳町101-5）
内　容●(講師)『鳥取県原爆被害者の会』
事務局長　石川行弘氏

ピースリレー
時　間●11:00～12:00(予定)
内　容●とりぎん文化会館から鳥取駅前
風紋広場までの1.2kmを行進します。

中部 開催日 7月13日(日)

平和のつどい
時　間●14:00～15:00(受付13:40～)
場　所●エキパル倉吉　多目的ホール
（鳥取県倉吉市上井195-12号）
内　容●(講師)『鳥取県原爆被害者の会』
事務局長　石川行弘氏

ピースリレー
時間●16:00～17:00(出発式15:10～)
内容●倉吉駅を発着点に約1.2km程度行進

西部 開催日 7月19日(土)

ピースリレー
時　間●9:30～10:30(受付9:10～)
場　所●米子市文化ホール前広場集合
（米子市末広町293）
内　容●米子市文化ホールから
米子市役所までを往復します。(2.1km)

平和のつどい
時　間●10:40～12:30
場　所●米子市文化ホール 展示室
内　容●島根大学生による「平和クイズ」伯耆文化研究会会長 根平雄一郎さんをお招きして、玉栄丸爆発事故の戦争体験者の証言をお話していただきます。

イベント活動報告

東部エリア　3月18日(火)「子育てひろば」
おままごとやブロックなどのおもちゃ、絵本などで遊び、今回は手形工作コーナーを設け色紙に手形を取りシールを貼って記念となる素敵な作品を作りました。顔なじみになったお子さんの参加もあり成長を感じる会となりました。

中部エリア　3月28日(金)「あなたのまちへおじゃまします!! in三朝町」
三朝町におじゃましました。産直コープ牛乳やさくらたまごなどを使ってみんなでおいしいホットケーキ作りに挑戦！冷凍果物やジャムをトッピングして豪華に変身させました♡交流タイムでは絵本の読み聞かせや手遊びをして楽しみました。

西部エリア　3月27日(木)「ココロがヨロコぶアートを楽しもう♡」
臨床美術士の井澤先生・大西先生を講師としてお招きして、クリニカルアートに挑戦しました！紙に好きな色を塗って切り取ったものを使ってパンジーのお花を作りました。年齢関係なくココロがヨロコぶアートを楽しむことができました。

東部エリア　中部エリア　西部エリア　東部(3月5日)・中部(3月14日)・西部(4月17日)　「冷凍野菜deらくらくクッキング」
国産素材で新鮮！おいしくて安全！時短調理ができて、ゴミも減らせる冷凍野菜について学んだ後、実際にみんなで調理を楽しみました。手抜きではなく「手間抜き」であっという間に完成！「良さがわかりました」「早速家でも作りたい」などの感想がありました。

イベント活動の様子は、鳥取県生協ホームページイベントカレンダーよりご覧いただけます。

インスタグラムからもご覧いただけます。
TOTTORI.SEIKYOU

※前日又は当日に特別警報、警報が発表されている場合はイベントを中止することがあります。中止の場合は、鳥取県生協のホームページ、Facebookにてお知らせいたします。
問い合わせ先：組合員活動グループ　☎0858-85-0019　平日9:00～17:00

みんなのコミュニケーションひろば
マイボイス
みなさまより寄せられたお便りの一部をご紹介します。

おたより募集テーマ「鳥取県生協のここが好き！」

鳥取市　アシチャン
妻が先に召されて、また自分も体を壊し、何をするのも買い物も困っていましたが、生協様のお世話になり、注文で種、苗木、土、肥料をお願いし、今では小さな菜園をして、暖かい日は少しでも外に出て育ち具合を楽しむことが出来ています。生協様に感謝です。生かされている間、よろしくお願いします。

鳥取市　匿名希望
頼んだ商品を近くまで持ってきてもらえる所です。
今はまだ車で買い物に行けますが、免許を返納したらもっと助かることでしょう。

鳥取市　丘美樹さん
お隣の方より仲間にならないかと誘われたのが加入のきっかけでした。
息子が牛乳を1日に1本飲んでいたので、大いに助かりました。たくさんの食材、そして牛乳のせいでしょうか？息子は180㎝に伸び、思いやりのある優しい大人になってくれました。まさに生協様々です。

鳥取市　ゆりたろうさん
国産の食べ物をお家まで届けてくれる所が好きです。

鳥取市　匿名希望
鳥取県産の魚介類や加工品を色々掲載してくださっていることが、大好きな所です。なるべく、県産の物を注文するようにしています。

米子市　みっちゃんさん
全国のお菓子がお店に行かなくても買える所が好きです。知らない商品の発見があります。

鳥取市　米山美奈代さん
多岐にわたるカタログを見るのが楽しみです。
体調が悪く外出しづらいので、紙の上でウィンドウショッピングが出来ます。

東伯郡　匿名希望
今まで知らなかった商品など（特に日用雑貨）を知れたり、広い店で探すのがおっくうな時にチラシで発見！グウタラさんには大助かりで好きです。

鳥取市　匿名希望
すぐ使えるさばのみそれ煮、おからのパックなどは味つけが優しくておいしい！そして、カタログ全ての食品に塩分表示がされているのでとても助かります。地産地消の野菜類も安心して食べられます！

境港市　匿名希望
他のとは一味違うから大好きです。
今川焼は孫の朝食にも便利です。

鳥取市　ヤマさん
ココステーションで商品を受け取っています。スタッフの方の素敵な笑顔をさわやかな声掛けに毎回元気をもらっています♫感謝!!

東伯郡　眞千春さん
エリアイベントが充実していることエリア委員のみなさんの創意工夫で、さまざまな学びの機会をいただきました。これからのエリアイベントがとても楽しみです。

東伯郡　匿名希望
生協さんとは、結婚する前からのおつき合いなのでもう30年以上。
まず、安心して家族に食べさせることができるものであることが続けている大きな点ではありますし、生協さんの〝たすけあい〟にもずいぶん助けられました。子ども達が家庭を持った時にもぜひすすめたいと思っています。

岩美郡　ヨコママさん
一週間に一度の配達の日が近くなるとカタログを見て「アッこれいいナ」と思い注文をする。そして配達日に品物受け取りに行く。のんべんだらりとした毎日を送っている私には、生協が来る日だから金曜日とわかります。それがなかったら、今日は何曜日だったっけと、うろたえることが多いでしょう。私にとって曜日を確認できる生協さんが大好き。もちろん、他に無い物が手に入るのも好きな所です。

みなさんの声をお待ちしています。写真や絵手紙、お子さんの絵などもお寄せください。

自由テーマ

西伯郡　匿名希望
もうすぐ99才の誕生日を迎える母の介護生活が始まって5年目。最近の昼食は、アスカフーズのからだに思いやりご膳と生協の黒豆と茶わんむし、アマノフーズのみそ汁などを少量ずつ組み合わせています。「味がいいね！じょうずに炊いてあるね！」とほめてくれますが、生協のであることは内緒です。

鳥取市　匿名希望

鳥取市　ぷーにさん

つながる・伝える・続ける・忘れない福島視察ツアー

参加者募集

東日本大震災から今年で14年が経過しました。復興が進んでいる場所がある一方で、今もまだ7市町村で帰宅困難地域となっており、避難者は約2万5千人（2025年2月時点）もおられます。経過した年月とともに被災地の情報が少なくなる中、「福島の今を知りたい！」「被災地の現状を知り、鳥取県内でも情報を発信したい」など、福島を応援したい方への被災地視察を盛り込んだ「福島視察ツアー」を開催します。2014年から続く、コープふくしま・みやぎ生協にご協力いただき実施しているツアーに参加されませんか。

2024年度の様子

日　時	9月20日（土）・21日（日）
募集人数	組合員とその家族 10名（高校生以上）
ツアー工程	震災遺構（浪江町請戸小学校）、東日本大震災原子力災害伝承館、大平山霊園、松浦大橋、相馬市伝承鎮魂祈念館、Jビィレッジ見学 ※一部変更になる場合もあります。
参加費	70,000円（鳥取県内空港からの交通費、1日目夕食、2日目朝食を含みます）羽田空港からは小型バスで福島へ移動します。
申込方法	注文書裏面の4～6ケタの注文番号記入欄に「17868」と申込人数をご記入ください。
締切	7月11日（金）

詳しい内容は6月16日（月）～20日（金）配布の募集チラシをご覧ください。

第75回　通常総代会のお知らせ

2024年度の事業活動報告並びに2025年度の事業活動計画等について議案採決を行います。総代の皆さまは出来る限りご参加いただきますよう、お願いいたします。総代以外の方は採決にはご参加いただけませんが、組合員であればオブザーバーとしてご参加いただけます。

日時　6月11日（水）10:00～12:30（予定）
会場　エースパック未来中心（倉吉市駄経寺町212-5）

締切　6月9日（月）

※総代の皆さまは、事務局より事前にご案内いたします。オブザーバーでのご参加は、必ず申し込みをお願いいたします。
※託児をご用意しております。ご希望の方は、事前に事務局へお伝えください。

お問い合わせ 事務局　総合企画室（木村）　☎0858-85-0017

みんなで楽しく学んでイキイキ健康づくり In 虹の健康チャレンジキックオフ集会

参加者大募集！

お仕事、家事、子育てに頑張っている皆様へ
みんなで学ぼう！イキイキ健康づくりin虹の健康チャレンジキックオフ集会
肩こり、腰痛が気になる、最近疲れがなかなか取れない・・・。
不調の原因は骨盤のゆがみにあるかも！そんなお悩みのお持ちの方へぜひ！おすすめです。
ヨガ講師のくみよさんをお招きし、からだのゆがみを防止する正しい姿勢などを教えていただきます。
そのあとはおすすめレシピの試食も予定しています。

日時　7月10日（木）10時～12時（受付9時45分～）
参加費　無料
申込締切日　6月27日（金）
持ち物　フェイスタオル、飲み物
※軽い運動ができる服装でお越しください。

会　場		募集人数	参加申込番号
ホスト会場	鳥取県生協　東部支所	25名	17817
サテライト会場	鳥取県生協　中部支所	20名	17850
	鳥取県生協　西部支所	20名	17825

申込方法　以下のどちらかの方法でお申し込みください。
①注文用紙又はeふれんずで注文番号と参加人数を記入　②二次元コードより必要事項を入力

※詳しい内容は6月16日（月）～20日（金）配布の募集チラシをご覧ください。

CO・OP共済・団体保険キャンペーン

組合員のくらしの病気やケガ、災害などの「もしも」を保障するのがCO・OP共済です。困った時は、組合員同士で支え合うという精神で行う保障。
CO・OP共済でまかなえ分野については、コープサービスとっとりの団体保険（ケガ保険、介護保険、三大疾病）で、幅広い世代に必要なくらしの安心を支えます。

期　間　6月2日（月）～7月31日（木）

CO・OP共済ホームページ
コープサービスとっとりホームページ

SINCE 1984 CO・OP kyosai 40th ANNIVERSARY

理事会だより　第12回理事会

日時　2025年4月23日（水）10:30～12:30
会場　伯耆しあわせの郷

【審議の概要】
- 2024年度決算及び剰余金処分（案）について/【補足資料】2024年度剰余金処分（案）に伴う目的積立金の新設について
- コープCSネット次期役員選任候補者の推薦について
- 「職員給与規程」「嘱託就業規則」「職員継続雇用規程」「パートタイマー給与規程」「アルバイト給与規程」の一部改定について
- 商品センター冷媒設備撤去に伴う固定資産の処分について
- 総代会議案事前検討会の当日運営及び討議資料などについて

上記他議案について審議を行い、賛成多数で承認されました。

生協の状況

事業概況	4～3月の累計（千円）	予算（千円）	予算比（%）	前年比（%）
供給高	7,450,773	7,350,000	101.4	101.2
供給剰余金	1,874,557	1,852,200	101.2	101.1
事業総剰余金	2,140,631	2,117,120	101.1	100.9
事業経費	2,050,342	2,070,687	99.05	107.6
事業剰余金	90,288	46,433	194.5	42.2
経常剰余金	125,228	73,744	169.8	48.9

■組合員数 67,798人
■一人当たりの出資金 32,592円
※2025年3月末現在

問合せセンター　☎0120-225-196

みんなでリサイクル

生協の資源回収にご協力をお願いします。

商品・カタログなどの仕分け袋（内袋）	カタログ・チラシ類	たまごパック	紙パック
回収量（累計） 1,227kg	92,034kg	499kg	1,053kg
配布重量 2,120kg	187,175kg	964kg	2,255kg
回収率 57.88%	49.17%	51.76%	46.70%
前年同月比 2.08%増	21.73%減	14.54%減	23.30%減

内袋のシールははがしてね!!

発行日／2025年6月2日　通巻／719号　発行／鳥取県生活協同組合　〒680-1202 鳥取市河原町布袋597番地1　発行人／理事長・井上約　編集人／機関紙事務局　編集協力・印刷／中央印刷株式会社　ホームページ●https://www.tottori.coop/

産地とわたしたちの想いをつなげる
産直つながろうプロジェクト2025

「産直つながろうプロジェクト」では、産直提携で5年ごとに周年を迎える生産者の皆さんへ私たちからの想いをメッセージに込めてお届けしています。

心と心つながってる

産直コープ牛乳の提携55周年を記念し、『大山乳業農業協同組合』の小前組合長へ、組合員さんからのメッセージをお届けしました。

大山乳業農業協同組合
代表理事組合長
小前　孝夫

酪農家も生産コストの高騰で厳しい状況ではありますが、原点であります「美味しい牛乳を届けたい」そんな思いと、55周年を迎え組合員様から頂いたアルバムのメッセージを励みとして頑張っていますので、引き続きよろしくお願い致します。

よろしく思っています。

らいたい」生協様と大山乳業農協の思いが結ばれて産直生協牛乳の提携供給が始まったと聞いています。以来、産直の原則であります交流などを通して、消費者、生産者お互いの立場をわかり合いながら歩むことができ嬉しく思っています。

とうございます。「本物の美味しい牛乳が飲みたい」「飲んでも

わたってご愛飲いただきありが

を迎えました。この間、長きに

生協牛乳が産直提携55周年

左から　鳥取県生協　福田全域理事、高倉副理事長
右　大山乳業農業協同組合 小前組合長

生産者さんへのメッセージ大募集!

産直提携を結んでいる産直産地の生産者へ
あなたの想いや感謝、応募のメッセージをお届けします。

応募方法　下のメッセージカードに記入し、地域担当者またはココステーションの当番さんへお渡しください。

提出締切　2025年7月4日（金）まで

今回メッセージを募集するのは

産直提携25周年　こちら
産直じゃがいも　産直玉ねぎ
（株）折笠農場

産直提携25周年　こちら
産直泥付きごぼう　産直レモン
（有）肥後農産出荷組合

※ご提出いただいたメッセージの内容は、生産者・メーカーへお届けした後、本紙を含めた広報活動等で活用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※ご応募いただいた方全員にプレゼントを進呈します。

き---り---と---り---せ---ん

（株）折笠農場

（有）肥後農産出荷組合

産地とわたしたちの想いをつなげる
産直つながろうプロジェクト2025
メッセージカード

提出締切
2025年7月4日（金）まで

組合員コード

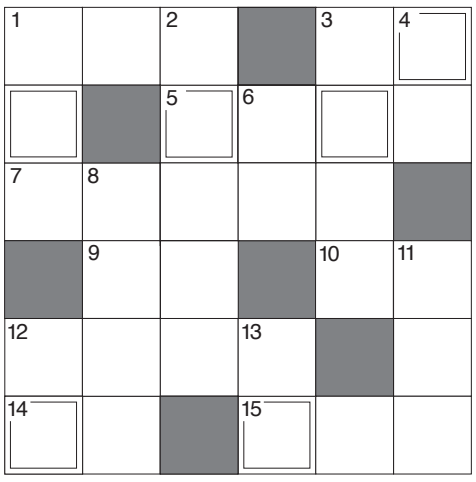
お名前

組合員活動グループ　行

（※申込用紙の内容は、目的以外には使用しません。）

クロスワードパズル

キーを解き、二重ワクに入る文字をうまく並べてできる言葉は何？



ヒント／食感の差を生み出すのは「水分量」！

タテのキー
① ―― 契約、―― 採用
② 商売をする上での才能
③ ゴミ入れ　④ ○○と乾季
⑥ 日本人の主食　⑧ 夕方、日れ暮時
⑪ ――と事故との両面で捜査
⑫ ○○に趣味を楽しむ
⑬ 巨万の○○を得る

ヨコのキー
① ―― 淑女諸君
③ 努力が○○に帰する。○○虚
⑤ 下手の――　⑦ 人命を救助すること
⑨ ○○晴らし　⑩ レジスターの略
⑫ 縦糸と―― が交差する
⑭ ○○付け、品○○
⑮ ―― が残る、―― がましい

抽選5名様　TOSHOCARD ¥500
正解者の中から図書カードプレゼント!

回答欄

ひとことカード　2025年6月号

応募締切：6月20日（金）

おたより募集
- 8月号のテーマ「山派？海派？」
- 8月号のイラスト大募集!
  （例:季節のイラスト、その他自由!）
- その他、くらしの出来事、生協への声などお寄せください。

google応募フォーム
マイボイス・ひとことカード
クロスワードは
二次元コードからも
お申し込みいただけます。

※注意事項を守った投稿をお願いします

4月号の答え　ハルランマン（春爛漫）

正解者 108名
応募者 109名

たくさんのご応募ありがとうございました。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

ダ	ル	マ		ナ	ハ
ク		シ	ツ	ケ	イ
ヒ	ガ	ン	バ	ナ	
	イ	ガ		シ	ル
ジ	ユ	ン	ラ		ビ
ク	ウ		バ	レ	ー

プレゼント応募方法

配送時にお渡しの場合

上記回答欄の□に入る言葉と右記のひとことカード該当欄に必要事項をご記入いただき、切り取って配送時にお渡しください。

ハガキでのご応募の場合

①答え②お名前③地域・班名④組合員コード⑤生協に対する感想や意見（必要な場合はペンネーム）をご記入ください。

宛て先：〒680-1202　鳥取市河原町布袋597番地1
鳥取県生協　総合企画室行

お名前

ひとことカードの生協からの回答　必要・不要

下記に該当の方は○をしてください
・内容掲載不可　・匿名希望
・ペンネーム希望（　）

※ひとことカードへお寄せいただいた内容を本紙やハローコープに掲載する場合がございます。匿名・ペンネームを希望の方は、その旨をお書きください。

組合員コード

地域・班名

●ひとことカードは、本紙やカタログ等の広報物への掲載、組合員活動、運営に活用させていただきます。

7月号の配布　7月7日～